


第1回 会場受講 4月13日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 4月20日(土)~27日(土)

20世紀の美術・芸術への興味

—第二次世界大戦後からベルリンの壁崩壊にかけてのアートムーブメント



木下京子 美術史家(日本美術)、本学リベラルアーツセンター教授・生涯学習センター長

第2回 会場受講 4月13日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 4月20日(土)~27日(土)

ロバート・フランク

—イメージと言葉の彼方

『アメリカ人』、旅、ビート、抵抗




港千尋 写真家、本学情報デザイン学科教授・アートとデザインの人類学研究所所長

第3回 会場受講 5月11日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 5月18日(土)~25日(土)

藤田嗣治

—コスモポリタンの夢と現実

日本近代洋画、エコール・ド・パリ、越境、ディアスポラ



山梨絵美子 美術史家(日本近現代美術)、千葉市美術館館長

第4回 会場受講 5月11日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 5月18日(土)~25日(土)

アンディ・ウォーホル

—芸術の破壊者にして、アートの創造者

ポップ・アート、《ブリロ・ボックス》、「アートワールド」、ジャン=ミシェル・バスキア、ヴェルヴェット・アンダーグラウンド




山本浩貴 文化研究者、本学非常勤講師

第5回 会場受講 6月1日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 6月8日(土)~15日(土)

瀧口修造

—言葉とオブジェ

シュルレアリスム、ブルトン、デュシャン、オブジェ、物質




光田由里 美術評論家、本学大学院教授・アートアーカイブセンター所長

第6回 会場受講 6月1日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 6月8日(土)~15日(土)

ジャクソン・ポロック

—現代アートの開拓者

抽象表現主義、アクション・ペインティング、カラーフィールド・ペインティング、エンヴァイラメント、具体美術協会



大島徹也 美術史家(西洋近現代美術)、本学芸術学科教授

第7回 会場受講 7月6日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 7月13日(土)~20日(土)

ジョゼフ・コーネル

箱、エフェメラ、アッサンブラージュ、ニューヨーク、《The Crystal Cage》




平出隆 詩人、作家、本学名誉教授

第8回 会場受講 7月6日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 7月13日(土)~20日(土)

亀倉雄策

—群像劇としての日本のデザイン形成

グラフィックデザイン、東京オリンピック、ビジュアルコミュニケーション、戦後デザイン史、活字書体




佐賀一郎 デザイン史家、本学グラフィックデザイン学科准教授

第9回 会場受講 10月19日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 10月26日(土)~11月2日(土)

ジョン・ケージ

—聴くことについての音楽とその先へ

『サイレンス』、《4分33秒》、不確定性、聴くことについて、サウンド・アート




畠中実 NTTインターコミュニケーション・センター[ICC]主任学芸員、本学非常勤講師

第10回 会場受講 10月19日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 10月26日(土)~11月2日(土)

寺山修司

—現実と虚構の狭間

散文と韻文、小劇場運動、革命の演劇と演劇の革命、実験映画、死をめぐる言説



萩原朔美 映像作家、演出家、前橋文芸館館長、本学名誉教授

20世紀の芸術家列伝

The Lives of the Artists

20世紀

《PART 2》

多摩美術大学公開講座
2024生涯学習プログラム
連続講座

ひとりの芸術家が歩んだ道は、時代がつくり上げた道でもあるでしょう。それは現代に通じる道でもあります。そこで、新たな眼差して歴史上のひとりの芸術家をとらえながら、講座を通じて作家たちとその作品で時代を辿り、〈20世紀〉を芸術の側から眺めていきましょう。シリーズVとなる〈20世紀(PART2)〉では、第二次世界大戦後からベルリンの壁崩壊までに焦点をあてます。


《会場受講》講座時間は各日とも
前半:13時30分~15時/後半:15時30分~17時

第11回 会場受講 11月9日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 11月16日(土)~23日(土)

手塚治虫

—「マンガの神様」と「アニメの神様」と

マンガ、アニメ、戦後日本、子ども、大衆文化




小出正志 アニメーション研究者、東京造形大学名誉教授

第12回 会場受講 11月9日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 11月16日(土)~23日(土)

丹下健三

—世界への発信

コア、広島平和記念公園、国立代々木競技場、東京カテドラル聖マリア大聖堂




青木香代子 建築史・都市史研究者、本学環境デザイン学科准教授

第13回 会場受講 12月14日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 12月21日(土)~28日(土)

ジャン=ミシェル・バスキア

—なぜ落書きがアートになったのか?

落書き、ニュー・ペインティング、壁画、アメリカ、レイシズム




小川敦生 美術ジャーナリスト、本学芸術学科教授

第14回 会場受講 12月14日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 12月21日(土)~28日(土)

棟方志功

—世界でも愛され続ける日本のアーティスト

版画、倭画、仏教、柳宗悦、アメリカ



木下京子 美術史家(日本美術)、本学リベラルアーツセンター教授・生涯学習センター長

第15回 会場受講 2025年1月25日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 2月1日(土)~8日(土)

ヨーゼフ・ボイス

—社会彫刻の実践

フルクサス、アクション、デュシャンの沈黙、ボクシング、「7000本の樫の木」




中尾拓哉 美術評論家、本学非常勤講師

第16回 会場受講 2025年1月25日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 2月1日(土)~8日(土)

チャールズ・イームズ

—ミッドセンチュリーデザインの象徴的存在

名作家具:ブライウッドチェア/ラ・シェーズ/シェルチェア/ラウンジチェア、建築:イームズハウス(ケース・スタディ・ハウスNo.8)




米谷ひろし デザイナー、本学環境デザイン学科教授

第17回 会場受講 2025年2月22日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 3月1日(土)~8日(土)

岡本太郎

—芸術を爆発させた表現者

対極主義、《明日の神話》、言葉、表現とは何か・人間とは何か




石田尚志 画家、映像作家、本学絵画学科(油画)教授

第18回 会場受講 2025年2月22日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 3月1日(土)~8日(土)

関根伸夫

—1968年から考える日本美術の一断面

もの派、斎藤義重と高松次郎、《位相-大地》、《空相》




海老塚耕一 美術家、本学名誉教授

第19回 会場受講 2025年3月8日(土) 前半
オンデマンド受講(録画配信期間) 3月15日(土)~22日(土)

ナムジュン・パイク

—音楽からパフォーマンスへ

フルクサス、インターメディア、物質とイメージ、コンテンツとメディアム、久保田成子




久保田晃弘 アーティスト、研究者、本学情報デザイン学科教授

第20回 会場受講 2025年3月8日(土) 後半
オンデマンド受講(録画配信期間) 3月15日(土)~22日(土)

土方巽

—舞姫の身体

暗黒舞踏、残酷演劇、「肉体の叛乱」、三島由紀夫と滝澤龍彦、写真と美術



安藤礼二 文芸評論家、本学芸術学科教授・図書館情報センター長

※講師の肩書き等は2024年1月1日現在。

講座の受講方法は、 【会場受講】と【オンデマンド受講】の2種類から選べます。

お申し込みは「全20回受講」のみお受けいたします。1回ごとの受講はできません。
【会場受講】と【オンデマンド受講】を合わせて希望する場合は、両方をお申し込みください。

【会場受講】

会場で、対面形式でご受講いただけます。

開講日 2024年4月13日～2025年3月8日の
月1回土曜日(8-9月は除く)

講座時間 前半:13時30分～15時
(1日2講座) 後半:15時30分～17時

受講料 22,000円(全20回)

定員 170名

申し込み締切 3月21日(木) 必着

※締切日以降もご受講いただける場合があります。
お問い合わせください。

会場 中町ふれあいホール(世田谷区中町)
東急大井町線上野毛駅から徒歩12分、
または東急田園都市線用賀駅からバス10分/
本学上野毛キャンパスから徒歩8分

【オンデマンド受講】

録画された講座を、インターネット上で、
各回約1週間の期間限定でご覧いただけます。
配信期間内であれば、場所を選ばず、
いつでも何度でも視聴できます。

配信期間 各回、会場開講日の1週間後の土曜日10時
から翌週土曜日24時(約1週間)

受講料 22,000円(全20回)

定員 200名

申し込み締切 3月21日(木) 必着

※締切日以降もご受講いただける場合があります。
お問い合わせください。

※会場は、本学キャンパス内ではありません。ご注意ください。



中町ふれあいホール(世田谷区中町4-21-1、玉川中学校内)
※ホールへのお問い合わせはできません。
※構内に駐車はできません。公共交通機関をご利用ください。

視聴環境を事前にご確認ください。

○ご受講にあたっては、インターネット環境(通信制限のない環境を推奨)、PCやスマートフォン、タブレット等の機器が必要です。特別なアプリケーションは必要ありません。

○動画配信プラットフォーム「Vimeo」での配信を予定しています。動画視聴における推奨環境については、右のQRコードよりVimeoのホームページをご覧ください。お持ちの機器で視聴が可能かあらかじめご確認ください。



◎本学学生は無料で受講できます。在学生の家族、本学卒業生には受講料の割引(20%)があります。

お申し込み方法

ホームページのお申し込みWEBフォームまたはハガキに、
下記の必要事項を記入し、締切日必着でお申し込みください。
申し込み者多数の場合、**抽選の上、当選した方へのみ**、締切日
から1週間以内に郵送にてご連絡します。

※2024年度より、当落の通知方法が変更となりました。落選した方への
ご連絡はございません。

必要事項

- ① 講座名「芸術家列伝V—20世紀(PART2)」
- ② 【会場受講】【オンデマンド受講】の希望
- ③ 氏名、フリガナ
- ④ 郵便番号、住所
- ⑤ 電話番号(日中のご連絡先)
- ⑥ メールアドレス
- ⑦ 性別
- ⑧ 生年月日(保険加入のため)
- ⑨ 受講生番号(お持ちの方・お分りの方のみ)
- ⑩ 本学学生とその家族・卒業生はその旨



←こちらのQRコードから、お申し込みフォームが開けます。

<https://tamabi.ac.jp/life/>

多摩美術大学 生涯学習

検索

20世紀の 芸術家列伝

The Lives of the Artists

V

1901-2000

藤田嗣治(1886-1968)
ジョゼフ・コーネル(1903-1972)
棟方志功(1903-1975)
瀧口修造(1903-1979)
チャールズ・イームズ(1907-1978)
岡本太郎(1911-1996)
ジャクソン・ポロック(1912-1956)
ジョン・ケージ(1912-1992)
丹下健三(1913-2005)
亀倉雄策(1915-1997)
ヨーゼフ・ボイス(1921-1986)
ロバート・フランク(1924-2019)
土方賢(1928-1986)
アンディ・ウォーホル(1928-1987)
手塚治虫(1928-1989)
ナムジュン・パイク(1932-2006)
寺山修司(1935-1983)
岡根伸夫(1942-2019)
ジャン＝ミシェル・バスキア(1960-1988)



20世紀の 芸術家列伝

20世紀の

V

The
Lives of
the Artists

多摩美術大学公開講座
2024生涯学習プログラム
連続講座

20

世紀

《PART 2》

多摩美術大学 生涯学習センター 〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723

Tel: 042-679-5707 (開室時間: 火～土曜日9時～17時 / ※日曜・月曜・祝休日は閉室)

Mail: life@tamabi.ac.jp <https://tamabi.ac.jp/life/>

主催: 多摩美術大学 共催: 世田谷区教育委員会